

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
2022 年度研究助成交付対象者決定について

2022 年度研究助成の助成金交付対象者を募集いたしましたところ、多数のご応募をいただきました。選考委員会による厳正な審査のうえ、理事会の承認を得て、下記の 6 名の方を助成金の交付対象者とすることに決定しました。

記

助成件数 6 件(1 件につき 100 万円交付)

(敬称略, 順不同)

氏 名	所 属	研 究 内 容
馬場隆之	千葉大学	高深度プロテオーム解析による増殖性硝子体網膜症の発症・進展機序の解明と治療標的探索
戸所大輔	群馬大学	真菌性角膜炎の予後不良因子の解明
富田洋平	慶應義塾大学	近視性脈絡膜血管新生の病態解明と新規治療薬の開発
久保江理	金沢医科大学	メトホルミン(Met)の投与による白内障と老視抑制機構の解明
石川桂二郎	九州大学	増殖糖尿病網膜症の線維増殖抑制を目指した治療薬開発
鴨居功樹	東京医科歯科大学	HTLV-1 関連眼疾患の病態解明と新規治療開発

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL : 0465-32-7526
FAX : 0465-32-1177
ホームページ : www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

学会告知板

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団 2023 年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は 1993 年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後 2013 年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2024 年 4 月から 2025 年 3 月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1 件 100 万円

締め切り ●2023 年 12 月 15 日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210 円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること
※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団

〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地

佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子

TEL：0465-32-7526

FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は 2024 年 2 月末以降に、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2024 年 3 月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了 1 年以内に研究実績報告書を提出すること

※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒 250-0042 神奈川県小田原市荻窪 1772 番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三

第 60 回六大学合同眼科研究会のご案内

日 時 ● 2023 年 9 月 16 日(土) 13:30 開会予定

場 所 ● 九州大学医学部 百年講堂 大ホール

プログラム ● 特別講演 1: 海老原伸行

(順天堂大学医学部附属浦安病院眼科)

特別講演 2: 杉山和久

(金沢大学医薬保健研究域医学系眼科学)

一般演題募集 ● 演題締切: 2023 年 7 月 31 日(月)必着

演題名・氏名(連名の場合は演者に○)・所属・所在地をご記入ください。

講演時間: 7 分

申込先 ● 〒 812-8582 福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

九州大学眼科学教室

医局長 石川桂二郎

Tel: 092-642-5648 / Fax: 092-642-5663 / e-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

※研究会は日眼生涯教育事業(1 日: 1.0 単位)に申請中です。

学 会 告 知 板

第 35 回近畿神経眼科セミナーのご案内

日 時 ●2023 年 7 月 16 日(日) 9:20~16:00

会 場 ●Web 開催 <https://bit.ly/3zA8KnT>



会 費 ●無料

プログラム ●日本神経眼科学会認定講習会：木村亜紀子(兵庫医科大学)

特別講演

「眼形成外科医が全力で神経眼科を語ってみる」

高橋靖弘(愛知医科大学眼形成・眼窩・涙道外科)

「しくみから考える眼球運動—自覚症状と他覚所見—」

鈴木康夫(手稲溪仁会病院眼窩・神経眼科センター)

ミニ教育セミナー

「視神経炎発症後のコントラスト感度測定装置による視機能評価」

西 晃佑(和歌山県立医科大学)

「視覚障害を契機に診断に至った 神経核内封入体病(NIID)の 1 例」

下條裕史(大阪大学)

「常染色体優性遺伝性視神経萎縮(ADOA)の臨床像」

七部 史(近畿大学)

「MOG 抗体関連疾患について」

廣川貴久(大阪医科大学)

「当院における甲状腺眼症の診療」

長井隆行(神戸大学)

「脳外科からの眼科検査依頼」

須田謙史(京都大学)

「視野障害と自動車運転～運転外来より～」

横田 聡(神戸アイセンター病院)

「スマートフォンを用いた新たな回旋測定法」

大北陽一(兵庫医科大学)

※演題募集はございません。

※生涯教育認定事業ではありません。

事務局 ●兵庫医科大学眼科学教室 連絡事務局

担当：木村亜紀子

〒 663-8501 兵庫県西宮市武庫川町 1-1

Tel: 0798-45-6462 / Fax: 0798-45-6464

お問い合わせ先 ●千寿製薬株式会社神戸グループ

担当：久保田英稔

〒 650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 6-4-3

Fax: 078-777-1002 / e-mail: hidetoshi-kubota@senju.co.jp

共 催 ●近畿神経眼科セミナー・千寿製薬株式会社

第 77 回日本臨床眼科学会

会 期 ●2023 年 10 月 6 日(金)～10 月 9 日(月・祝)

会 場 ●東京国際フォーラム/JP タワーホール&カンファレンス

学会長 ●大鹿哲郎(筑波大学医学医療系眼科)

副学会長 ●大原陸子(茨城県眼科医会)

プログラム委員長 ●白井智彦(国際医療福祉大学医学部眼科)

テーマ ●IMAGINE THE FUTURE～想像の向こうへ～

主管校 ●筑波大学医学医療系眼科

〒 305-8575 茨城県つくば市天久保 1-1-1

演題募集 ●演題募集は締め切りました。

参加登録 ●事前参加登録：2023 年 3 月 1 日(水)～8 月 1 日(火) 正午

後期参加登録：2023 年 9 月上旬～11 月 30 日(木) 正午

※今回の事前参加登録は、オンラインクレジットカード決済またはコンビニ決済(事前参加登録期間のみ)でのオンライン登録のみです。郵便振替登録は行いませんのでご注意ください。

プログラム ●特別講演 1：近藤峰生(三重大)

特別講演 2：高橋政代(神戸アイセンター病院/ビジョンケア)

招待講演 1：Oliver Findl(Vienna Institute for Research in Ocular Surgery, a Karl Landsteiner Institute, Hanusch Hospital, Austria)

招待講演 2：落合陽一(筑波大・デジタルネイチャー開発研究センター)

シンポジウム：

IMAGINE THE FUTURE～来るべき眼科のミライを語ろう

IMAGINE THE FUTURE～眼科におけるアンメットニーズ

IMAGINE THE FUTURE～眼科研究の現状とミライ

IMAGINE THE FUTURE～白内障手術の問題点とミライ

※そのほかシンポジウムは、ホームページをご参照ください。

病医院運営プログラム：視覚障がい者の社会参画

ナーシングプログラム：コロナ禍におけるワークライフバランス

視能訓練士プログラム：白内障手術前後の視機能評価と管理～quality of vision(QOV)向上を目指して～

一般演題(講演・学術展示)、専門医制度講習会、屈折矯正手術講習会、オルソケラトロジー講習会、羊膜移植講習会、インストラクションコース、(一社)日本眼科医療機器協会併設機器展示、各種セミナー(モーニング、ランチョン、イブニング、フェアウェル)、市民公開講座

※詳細は随時ホームページにて公開させていただきます。

ホームページ ●<https://www.congre.co.jp/77ringan/>

運営事務局 ●〒 103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング
株式会社コングレ

Tel：03-3510-3701 / Fax：03-3510-3702 / e-mail：77ringan@congre.co.jp

お問い合わせ等ありましたら、運営事務局までお問い合わせください。

学会告知板

第 39 回日本眼循環学会

会 期 ●2023 年 7 月 22 日(土)～23 日(日)

会 場 ●奈良県コンベンションセンター

〒 630-8013 奈良市三条大路一丁目 691-1

Tel : 0742-32-2290

会 長 ●緒方奈保子(奈良県立医科大学眼科学教室)

学会ホームページ ●<https://convention.jtbcom.co.jp/39jsoc/>

プログラム ●松山賞受賞講演

招待講演

座長：緒方奈保子(奈良県立医科大学)

演者：K. Bailey Freund(Vitreous Retina Macula Consultants of New York)

シンポジウム

コ・メディカルのための教育セミナー

一般演題(口演)

学術展示(ポスター)

共催セミナー

器械展示

※詳細は学会ホームページに掲載

参加登録 ●事前参加登録は締め切りました。

参加区分	当日登録
会員	13,000 円
非会員, 企業	15,000 円
コ・メディカル, 研修医, その他 ^{*1} , 大学院生 ^{*2}	5,000 円
コ・メディカルのための教育セミナーのみ ^{*3}	2,000 円
懇親会	4,000 円

※1 コ・メディカル, 研修医, その他の区分は, 所属長の証明が必要です。

※2 学部学生の区分は, 学生証の証明が必要です。

※3 「コ・メディカルのための教育セミナー」のみご参加いただけます。

※詳細は学会ホームページに掲載

事務局 ●株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

事業共創部 コンベンション第二事業局内

e-mail : 39jsoc@jtbcom.co.jp

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のためテレワークを実施中です。ご連絡はメールにてお願いします。

第 21 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

—弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ—

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その 6—」

期 日 ●2024 年 2 月 24 日(土) 14:45~18:15

会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口 1 分

おことわり ●コロナ禍の状況によってはハイブリッドあるいは Zoom 開催に変更したり, 5 のワークショップが教育ビデオ視聴に変わることがあります。判明次第, 案内させていただきます。

講 演 ●1. 瘢痕期末熟児網膜症患者の視機能予後

遠藤高生(大阪母子医療センター)

2. 小児斜視弱視の虹彩に注意—緑内障リスクの早期発見—

白井久美(橋本市民病院)

3. 虐待による頭部外傷に伴う眼底出血の特徴

森本 壮(大阪大学)

4. 内斜視における手術量と手術効果の奇妙な関係

—手術量と手術効果は相関するのか?

横山 連(大阪総合医療センター)

5. ワークショップ: レチノスコピー

全メンバー(下記)

登録料 ●1,000 円(医師・非医師)

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連)

(以上 18 名・ABC 順)

参天製薬株式会社

事務局 ●森本 壮(大阪大学眼科, Tel: 06-6879-3456)